

IV アクションプランの進捗状況

第2期鎌倉市観光基本計画に記載されている鎌倉市及び関係団体等による観光関連事業の進捗状況をまとめたものです。関係団体等の取組みについては、鎌倉市観光基本計画推進協議会に参画している関係団体等に照会した結果を掲載しています。

鎌倉市が実施している事業（事業名に担当課名を付記）は、主に鎌倉市の第3次総合計画中期実施計画に基づいた事業になっており、実施計画単位の年度ごとの進捗状況や事務事業レベルでの評価結果（事務事業評価）については、鎌倉市役所経営企画課のホームページで、ご覧いただくことができます。

（中期実施計画）<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/chukikeikaku-all.html>

（事務事業評価）<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/keiki/gyouseihyouka.html>

【平成26年度に新たに開始した取組み】（30件）

実施主体	取組み内容
【鎌倉市観光協会】 (1件)	◆「新たな観光」をテーマに、「修復観光ツーリズムシンポジウム」を実施した。
【鎌倉旅館組合】 (3件)	◆NPO 鎌泊プロジェクトとの連携により、路地フェスタ等に協賛した。 ◆NPO 鎌泊プロジェクトとの連携により、HanakoTRAVELMOOKに掲載された。 ◆各施設ごとに「南海トラフ地震防災規程の追記」を行い、消防計画を変更して届出した。
【神奈川県神社庁鎌倉横須賀三浦連合支部】 (1件)	◆支部設立10周年を記念して、管内神社127社を網羅した参拝促進冊子を作成し、氏子崇敬者ほか、図書館・学校などの公共的施設に寄贈した。
【江ノ島電鉄株式会社】 (2件)	◆台湾観光協会東京事務所、神奈川県観光協会、チャイナエアライン東京支社によるプロモーション協定に基づくラッピング電車並びにPRビデオ製作を実施した。 ◆災害時避難ハンドブックの製作を開始した。（2015年4月1日発行に向けて）
【湘南モノレール株式会社】 (13件)	◆湘南江の島駅舎2階及び3階の壁面にGW期間を利用し、湘南学園美術部生徒による壁画製作を実施した。 ◆大船駅改札前でお客様ご乗車4億人達成記念式典を開催した。（地元社会福祉協議会へ防災用品他記念品贈呈） ◆湘南モノレール沿線の「お散歩マップ」を製作し、ハイカー等の取り込み（増客）を図った。（現在2コース） ◆湘南モノレール沿線を舞台に物語が繰り広げられる東海テレビ・フジテレビ系全国ネット昼ドラ「プラチナエイジ」のロケに全面協力し、「プラチナエイジ」とのコラボレーション企画として、ドラマ放送期間限定で車両前面部（前後2箇所）に「プラチナエイジ」オリジナルヘッドマークを掲出し、車内にプラチナエイジ出演者紹介等の広告をあしらった「プラチナエイジ号」を運行し、全8駅に「プラチナエイジ」ポスターを掲出。ドラマの世界観を感じてもらいながら当社線への誘客を図る良い機会となった。

	<p>◆時を経て湘南モノレールの車両や沿線の街の景色がどれだけ変化しているかが一目瞭然でわかる「開業 45 周年沿線今昔写真展示」を車両内や大船駅ホームで実施した。</p> <p>◆開業 45 周年にあたり、FM ヨコハマの支援を受け、「一日駅長」及び「車両部品とオリジナルグッズ即売会」開催した。</p> <p>◆湘南モノレールオリジナルプラレールセットの製作と地元玩具店・書店等での販売取扱いを開始した。</p> <p>◆1 日フリーきっぷの販売促進を行った。</p> <p>◆神奈川新聞「i バザールエリア特集」紙面 2 面を使用し、沿線の歴史とグルメスポット等を掲載し誘客を図った。</p> <p>◆オストメイト、車椅子ご使用の方や足のご不自由な方、ご高齢のお客様に快適にご利用いただけるよう、大船駅乗車ホームに多機能トイレを設置した。また、点字案内板や非常用ボタンも設け、安心して利用できる仕様とした。</p> <p>◆大規模地震に備え、支柱とそれに接続する軌道桁、車庫建屋の耐震対策と、トンネルの保全の推進を行った。</p> <p>◆災害時の避難場所ポスターを各駅に掲出した。</p> <p>◆鎌倉市に震度 5 強の地震が発生、乗客約 50 人を乗せたモノレールが停車したことにより多数の傷病者が発生し、救助を求めているとの想定で、避難誘導訓練や救助隊によるモノレールから地上まで傷病者を救出、救急隊によるトリアージ（選別）と応急処置を実施して医療機関まで搬送する訓練を鎌倉消防署と実施した。</p>
<p>【鎌倉ガイド協会】 (1 件)</p>	<p>◆大手新聞社に史跡めぐりの掲載を依頼し、スペースがある時は記事にしてもらった。</p>
<p>【神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター】 (2 件)</p>	<p>◆5 月に開設した facebook ページ「三浦半島・鎌倉かわら版」において地域情報を発信した。</p> <p>◆三浦半島地域の観光 PR のため、神奈川集中観光キャンペーンによる「圏央道開通記念群馬・神奈川合同観光キャンペーン in アピタ前橋店」に「三浦半島観光連絡協議会」として参加した。(7 月 26 日開催)</p>
<p>【歴史まちづくり推進担当】 (2 件)</p>	<p>◆(仮称)鎌倉市歴史的風致維持向上計画の策定にあたり、法を所管する国土交通省・文部科学省・農林水産省との協議を進めるとともに、鎌倉市歴史的風致維持向上計画策定アドバイザー会議を 3 回開催し、鎌倉の歴史的風致についての検討を進めた。</p> <p>◆平成 26 年 11 月 15 日、歴史的遺産と共生するまちづくりの一環として「かまくら歴史まちづくりワールド・カフェ」を浄智寺で開催し、25 名の参加があった。</p>
<p>【観光商工課】 (5 件)</p>	<p>◆市ホームページとの統合（平成 27 年 4 月～）に向けた準備を行った。</p> <p>◆鎌倉市海水浴場のマナーの向上に関する条例を制定し、海水浴客のマナーの向上を呼びかけ、海水浴場の健全化に取り組んだ。</p> <p>◆中国語（繁体字）のパンフレットを新規作成した。</p> <p>◆次期観光基本計画策定のための市民意識調査及び外国人観光客調査を実施した。</p> <p>◆次期観光基本計画策定に向けた「鎌倉市観光基本計画推進委員会」を設置し、開催した。(3 月)</p>

目標1 鎌倉らしさにこだわる観光の実現

ア) 鎌倉らしさの再認識と鎌倉らしいもてなしをしよう

		平成 26 年度	実施主体
関係団体等		◆「新たな観光」をテーマに、「修復観光ツーリズムシンポジウム」を実施した。	鎌倉市観光協会
		・鎌倉の文化・歴史を学び、それを再認識する機会と環境を提供することにより、全国に“鎌倉のファン”を多く生み出し、産業や観光振興に繋げることを目的として、第8回鎌倉観光文化検定を実施した。(開催日：11月23日(日)、3級、2級、1級を施行)	鎌倉商工会議所
		・鎌倉市全域にホスピタリティ(心のもったおもてなし)を広め、観光客や地元消費者が気持ちよく店舗等を利用して頂くことを目的に、ホスピタリティの向上に関するセミナーや鎌倉おもてなしコンシェルジュ養成講座を開催したほか、啓発用の小冊子やステッカーを配布した。	

実施事業		平成 26 年度	実施主体
ホスピタリティ推進運動の支援	計画	支援	観光商工課
	実績	・ホスピタリティ推進運動に賛同し、支援を行った。	
小中学生向けパンフレットの発行	計画	小中学校課外授業ガイドの発行・販売	
	実績	・課外授業で来る小中高生などを対象に、1部100円で「かまくら課外授業ガイド」を販売した。(販売数14,574冊)	
伝統鎌倉彫振興事業	計画	伝統鎌倉彫事業協同組合への支援	
	実績	・組合の活動拠点となっている鎌倉彫振興事業所(鎌倉彫芸館)について(目的外)使用許可を出し、事業活動を円滑に行えるよう施設管理を行った。 ・組合が開催する鎌倉彫創作展事業等に対し、助成を行った。	

イ) 「いつでも、誰もが鎌倉らしさを楽しめる」まちにしよう

		平成 26 年度	実施主体
関係団体等		・鎌倉まつり、鎌倉花火大会、鎌倉薪能、芸能鑑賞シリーズ、鎌倉プロモーションフォトコンテストを実施した。	鎌倉市観光協会
		・市民や観光客に鎌倉の海の素晴らしさやコミュニティの場として知って頂くことを目的に、第13回鎌倉ビーチフェスタ2014を開催し、5月17日(土)及び18日(日)の2日間、由比ヶ浜海岸にて特設ステージを設営、フラダンスやストリートダンス、ビーチライブなど様々な演目を行ったほか、砂像コンクールやアクセサリ作りなど参加体験型のイベントを行うとともに、物販や模擬店の出店などを行った。	鎌倉商工会議所
		・鎌倉の地域振興と東北の復興支援を目的に、10月4日(土)及び5日(日)の2日間、鎌倉市役所駐車場にて、鎌倉近郊の地ビールや鎌倉ならではの特産品等を販売するオクトーバーフェスト KAMAKURA2014 を開催した。	鎌倉市商店街連合会
		・鎌倉まつりや鎌倉花火大会、鎌倉ビーチフェスタや商店街主催イベント等に対し、後援・共催・協賛を行った。	鎌倉旅館組合
		・江ノフェス2014(鎌倉エリアにおけるまち歩き・散歩企画)を実施した。(9月13日～11月9日)	江ノ島電鉄株式会社
		・小田急・西武・江ノ電合同のんびりハイキング(鎌倉エリアにおけるコース)を実施した。(11月22日)	
		・沿線展(鎌倉エリアの商店街が舞台となるアート企画)を開催した。(3月21日～4月5日)	
		・江ノ電駅イルミを実施した。(11月29日～2月14日)	
		・タンコロまつりを開催した。(12月13日・14日)	
		・子供向けイベントとして、駅開業イベント(6月)、鉄道開業イベント(10月)を開催した。	東日本旅客鉄道株式会社
		・月替わり駅スタンプを継続した。	
		◆湘南江の島駅舎2階及び3階の壁面にGW期間を利用し、湘南学園美術部生徒による壁画製作を実施した。	湘南モノレール株式会社
		◆大船駅改札前でお客様ご乗車4億人達成記念式典を開催した。(地元社会福祉協議会へ防災用品他記念品贈呈)	

		・横浜発着のバスツアー「これぞ鎌倉！名所巡りと小町散策」を実施した。	湘南京急バス株式会社
		・世代間の交流を深めるため、みらいふる鎌倉と共催で「第3回三世交流会」を実施した。	鎌倉漁業協同組合
		・各種講演会に会員を派遣し、「鎌倉学入門講座」を3回シリーズで実施した。	鎌倉ガイド協会
		・教養センターにおける文化祭にて公開講座を実施した。	
		・鎌倉駅地下道で史跡ガイドの実施状況をパネルで紹介した。	
		・市内公立学校の校外学習（史跡めぐり）に無償協力した。	

実施事業		平成 26 年度	実施主体
主要観光行事への支援	計画	鎌倉まつり・花火大会・薪能などへの支援	観光商工課
	実績	・鎌倉まつりや花火大会、薪能、ふれあいフェスティバルなどへ、観光協会運営費等補助金 42,324 千円のうち 1,518 千円を支出した。	
滞在型観光の推進	計画	ツアー造成及び販売	
	実績	・観光資源の創出や商品開発を目指し、鎌倉市観光協会と情報交換を実施した。	
商店街活性化事業	計画	商店街への支援	
	実績	・19 商店会が行った 30 事業（交流イベント、売り出しなど）を支援した。 ・4 商店会が行った街路灯の LED 化等を補助した。 ・26 商店会が管理する街路灯などの電気料金を補助した。	
モデル商店街整備事業	計画	歩道拡幅事業	
	実績	・県道鎌倉葉山線の歩道拡幅事業の早期完了を目指し、前年度に引き続き神奈川県が行う用地買収に協力し、随時連絡・調整を行った。	
(公財)鎌倉風致保存会への支援事業	計画	風致保存会への支援	みどり課
	実績	・鎌倉市の自然の風光と豊かな文化財を後世に伝えることを目的に活動している当該団体の自立・自主運営を図り、市民のみどりに関する保全運動等の活性化を図るために運営費を補助した。 ・身近なみどりの環境に感謝し、みどりの中に入り、下草刈り等を行う「みどりの環境感謝の日」を、平成 26 年 11 月 23 日（祝日）、市と財団で共催し、50 名が参加した。	

ウ) 既存観光資源の見直しと新たな魅力を創出しよう

		平成 26 年度	実施主体
関係団体等		・鎌倉産品推奨品事業として、鎌倉の中小商業の魅力あるオリジナル産品（商品）の認定や鎌倉ブランドとして広く情報発信を行った。また、推奨品を掲載したリーフレットを作成・配布したほか、JR 鎌倉駅構内 2ヶ所の陳列所にて認定した推奨品の PR を行った。	鎌倉商工会議所
		・横浜マリノスと Jリーグとのタイアップでマリンスポーツの体験イベントや、大会等を開催した。（年間 15 回）	鎌倉マリンスポーツ連盟

実施事業		平成 26 年度	実施主体
農産物等ブランド事業	計画	鎌倉ブランド農作物の普及促進・販路の拡大	産業振興課
	実績	・鎌倉ブランドマークを農産物等に表示するなど、消費者への販売促進活動を実施（4 月～3 月） ・鎌倉ブランド会議農産物部会開催（7 月、1 月） ・鎌倉ブランド堆肥の作成・頒布（7 月、2 月） ・鎌倉市農業振興協議会提案施策の農地相談会開催（7 月、10 月、1 月）	
商工業元気アップ事業	計画	新規活性化事業への支援	観光商工課
	実績	・市内の創業予定者及び新規事業に取り組もうとする中小企業者を支援する制度「鎌倉市商工業元気アップ事業」を実施し、1 事業者を認定した。補助金を交付するとともに、ホームページにおける広報を行った。また、25 年度の認定事業者について、姉妹都市物産展にブースを設けて商品販売を行った。 ・22 年度認定の 2 事業者について、中小企業診断士によるフォローアップ診断を実施した。	

旧華頂宮邸の保存と活用	計画	暫定利用・活用計画の検討	都市景観課
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・週5日の庭園公開並びに年4日の建物及び和館庭園部分の公開。(4月、10月) ・旧華頂宮邸暫定活用運営会議を開催。(4回) ・3回の実験活用を実施。 ・維持保全のための建物各種修繕及び庭園管理作業委託を実施。(9月～3月) ・地元ボランティアの継続的な活動を支援し、協力体制の充実を図った。(4月～3月) 	
(仮称) 鎌倉美術館本館の整備	計画	美術館の検討	文化人権推進課
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の活用を含めた、美術館適所等の検討を行うとともに、美術工芸品等収集選定委員会を開催し、市への寄贈品等の収集事務を適正に進めた。 また、市が保有する美術品を美術品保管実績のある民間倉庫にて適正な保管を行った。 	

エ) 鮮度の高い情報を積極的に発信・提供しよう

		平成26年度	実施主体
関係団体等		<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉駅観光総合案内所の管理運営、外国人観光客向け鎌倉ガイド事業、観光調査研究事業、ホームページ運営事業、観光キャンペーン事業、ミス鎌倉の選出と活動、鎌倉賛歌事業を実施した。 	鎌倉市観光協会
		<ul style="list-style-type: none"> ・商店街で開催しているイベントや催事事業に対し、商工会議所会報の記事「商店会たより」において開催PRを行った。 	鎌倉市商店街連合会
		<ul style="list-style-type: none"> ◆NPO 鎌泊プロジェクトとの連携により、HanakoTRAVELMOOKに掲載された。 	鎌倉旅館組合
		<ul style="list-style-type: none"> ◆支部設立10周年を記念して、管内神社127社を網羅した参拝促進冊子を作成し、氏子崇敬者ほか、図書館・学校などの公共的施設に寄贈した。 	神奈川県神社庁鎌倉横須賀三浦連合支部
		<ul style="list-style-type: none"> ・台湾平溪線と乗車券交流を実施した。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ◆台湾観光協会東京事務所、神奈川県観光協会、チャイナエアライン東京支社によるプロモーション協定に基づくラッピング電車並びにPRビデオ製作を実施した。 	江ノ島電鉄株式会社
		<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏へのブランディングポスターの掲出を行った。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・あじさい及び紅葉シーズンに社員手作りポスターによる情報提供を行った。 	東日本旅客鉄道株式会社
		<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに掲載している、バスで行く観光ガイド「いざ鎌倉！」で鎌倉の観光スポットを紹介した。 	湘南京急バス株式会社
		<ul style="list-style-type: none"> ・4月～12月の第一日曜日に行われている「鎌倉の朝市」で「鎌倉フィッシャーマン通信」を配布し、鎌倉の漁業・漁師の生活実態を紹介した。 	鎌倉漁業協同組合
		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月実施している史跡めぐりのチラシを独自作成し、市内行政センター及び市外行政センター等に配架したほか、広報かまくらや地域新聞に掲載を依頼し、広く広報宣伝を行った。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ◆大手新聞社に史跡めぐりの掲載を依頼し、スペースがある時は記事にしてもらった。 	鎌倉ガイド協会
		<ul style="list-style-type: none"> ・電子化が進み、高齢者のパソコン利用が多くなっているため、ホームページの充実を図った。 	
		<ul style="list-style-type: none"> ・三浦半島ガイド&マップ(日英併記版)を作成し、無料で配布した。(40,000部) ・県東京事務所ショーウインドウにおいて、三浦半島の観光PRのための展示を行った。 ・横須賀三浦地域県政総合センター観光サイト「うるおい旅～三浦半島・鎌倉～」において、管内イベント情報の更新を随時行った。 ・観光サイト内の動画コンテンツ「三浦半島ビデオライブラリー」において、花に関する観光スポット等を紹介する動画を複数追加した。(33本) ◆5月に開設したfacebookページ「三浦半島・鎌倉かわら版」において地域情報を発信した。 	神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター
		<ul style="list-style-type: none"> ◆湘南モノレール沿線の「お散歩マップ」を製作し、ハイカー等の取り込み(増客)を図った。(現在2コース) ◆湘南モノレール沿線を舞台に物語が繰り広げられる東海テレビ・フジテレビ系全国ネット昼ドラ「プラチナエイジ」の 	湘南モノレール株式会社

		<p>ロケに全面協力し、「プラチナエイジ」とのコラボレーション企画として、ドラマ放送期間限定で車両前面部（前後2箇所）に「プラチナエイジ」オリジナルヘッドマークを掲出し、車内にプラチナエイジ出演者紹介等の広告をあしらった「プラチナエイジ号」を運行し、全8駅に「プラチナエイジ」ポスターを掲出。ドラマの世界観を感じてもらいながら当社線への誘客を図る良い機会となった。</p> <p>◆時を経て湘南モノレールの車両や沿線の街の景色がどれだけ変化しているかが一目瞭然でわかる「開業45周年沿線今昔写真展示」を車両内や大船駅ホームで実施した。</p> <p>◆開業45周年にあたり、FMヨコハマの支援を受け、「一日駅長」及び「車両部品とオリジナルグッズ即売会」開催した。</p> <p>◆湘南モノレールオリジナルプラレールセットの製作と地元玩具店・書店等での販売取扱いを開始した。</p> <p>◆1日フリーきっぷの販売促進を行った。</p> <p>◆神奈川新聞「iバザールエリア特集」紙面2面を使用し、沿線の歴史とグルメスポット等を掲載し誘客を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコットキャラクター「しょもたん」がゆるキャラグランプリ2014にエントリーし416位/1,699体の結果であった。 ・FM横浜で当社トピックス及び沿線紹介等の5分番組湘南SKYRAINBOWを放送し知名度UPを図った。 ・J:COM番組「夕なび湘南～横浜」にモノレール利用促進PRCMを製作し、スポンサー企業として提供開始した。 	
--	--	---	--

実施事業		平成26年度	実施主体
観光商工課ホームページの充実	計画	充実	観光商工課
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・「撮れたて！鎌倉」(253件)など観光情報の提供を行った。(年間閲覧数2,370,800件) ・ツイッターによる情報提供を行った。(フォロワー数、日本語10,473人、英語82人) ◆市ホームページとの統合(平成27年4月～)に向けた準備を行った。 	
各種観光パンフレットの発行	計画	発行	
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地図「鎌倉」を作成(15万部)し、観光商工課窓口、観光案内所等での配布や、旅行代理店、学校への郵送、またキャンペーン等での配布を行った。 ・四季のみどころ(毎月作成)を36万部発行した。 ・観光ポスターを旅行代理店や学校に配布した他、キャンペーン等で使用した。 	
お店紹介ホームページの充実	計画	充実	
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・お店紹介ホームページの掲載店舗を追加した。(4月～3月) 	

目標 2 伝統と快適性の調和した観光空間の実現

ア) 歴史的遺産やまち並み景観、豊かな自然環境を良好に保全しよう

実施事業		平成 26 年度	実施主体	
世界遺産登録の推進	計画	推薦準備・啓発事業	歴史まちづくり推進担当	
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産登録に向けて鎌倉の魅力や価値を明らかにするため、「神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会」で国内外の類似資産との比較研究を進めた。 ・「神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会」で、比較項目に即した各分野の専門家による「『鎌倉』文化遺産比較研究委員会」を設置し、比較研究の対象や方法について検討を行った。 ・「神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会」では、神奈川県教育委員会と共催で「文化財保護ポスター」事業を実施した。 ・「神奈川県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会」でパネルディスカッション「『鎌倉』の世界文化遺産登録を考える」を実施した。 		
博物館（〔仮称〕鎌倉世界遺産ガイダンス施設）の整備	計画	博物館整備		
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）鎌倉歴史文化交流センター整備において、建築基準法第 48 条但し書きによる許可（建物の用途許可）を得た。 ・（仮称）鎌倉歴史文化交流センターの展示設計、改修工事設計を行った。 ・庭園整備や施設管理業務等、公有財産の維持管理を行った。 		
歴史的遺産と共生するまちづくりの推進	計画	歴史的遺産と共生するまちづくり推進事業		
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ◆（仮称）鎌倉市歴史的風致維持向上計画の策定にあたり、法を所管する国土交通省・文部科学省・農林水産省との協議を進めるとともに、鎌倉市歴史的風致維持向上計画策定アドバイザー会議を 3 回開催し、鎌倉の歴史的風致についての検討を進めた。 ◆平成 26 年 11 月 15 日、歴史的遺産と共生するまちづくりの一環として「かまくら歴史まちづくりワールド・カフェ」を浄智寺で開催し、25 名の参加があった。 		
魅力ある海水浴場づくりへの支援	計画	海水浴場の開設と運営		観光商工課
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・海水浴場を 7 月 1 日から 8 月 31 日まで開設し、安全で快適に楽しめるよう期間中の安全確保等に努めた。 ◆鎌倉市海水浴場のマナーの向上に関する条例を制定し、海水浴客のマナーの向上を呼びかけ、海水浴場の健全化に取り組んだ。 		
景観資源の保存と活用	計画	活用手法の検討		都市景観課
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・第 14 回親子景観セミナーを実施。(1 月) ・地下道ギャラリーの展示。(5 月～6 月) ・景観重要建築物等への助成。(2 件) 		
景観重要公共施設の整備方針の検討	計画	景観協議会の運営・整備方針の検討	公園課	
	実績	・景観重要公共施設連絡調整会議を開催した。(11 月)		
鎌倉中央公園拡大区域（台峯）の整備	計画	用地取得・樹林管理		
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・通年 樹林等管理 ・H27.3 月 用地取得（公園） ・H27.3 月 用地取得（緑地） 		
鎌倉海浜公園整備計画の検討	計画	庁内検討		
	実績	・通年 庁内関連課と調整中。		
夫婦池公園の整備	計画	用地取得・維持管理		
	実績	・通年 指定管理（維持管理を行った）		
六国見山森林公園の整備	計画	維持管理		
	実績	・通年 指定管理（維持管理を行った）		
鎌倉広町緑地の整備	計画	用地取得・樹林管理		
	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・通年 樹林等管理 ・通年 市民等との協働による維持管理作業 ・通年 市民緑地の維持管理作業 ・H27.3 月 用地取得 ・H27.3 月 2 工区の整備 ・H27.3 月 1 工区事業認可延伸 		
「鎌倉海・浜のルールブック」の周知など	計画	鎌倉海・浜ルールブックの配布・仮称海浜パトロールの実施	環境保全課	
	実績	・鎌倉海・浜ルールブックの配布（50 部）		

広く美しい砂浜の保全	計画	養浜対策の要望	
	実績	・養浜対策の要望（8月7日）	
国指定史跡の環境整備事業	計画	環境整備・維持管理	文化財課
	実績	・史跡永福寺跡環境整備事業（苑池復元整備工事） ・北条氏常盤亭跡防災工事（北側斜面）	

イ) 安全で快適にまち歩きできるようにしよう

		平成 26 年度	実施主体
関係団体等		◆各施設ごとに「南海トラフ地震防災規程の追記」を行い、消防計画を変更して届出した。 ・災害対策についての規則の制定とその為の積立金等に関して検討を行った。	鎌倉旅館組合 神奈川県神社庁鎌倉横須賀三浦連合支部
		◆災害時避難ハンドブックの製作を開始した。(2015年4月1日発行に向けて) ・駅中の店舗と協力し、火災及び津波避難訓練等を開催した。 ・市主催の津波訓練などに参加した。 ・JR 逗子駅にて行われたテロ対策訓練へ参加した。	江ノ島電鉄株式会社 東日本旅客鉄道株式会社
		◆オストメイト、車椅子ご使用の方や足のご不自由な方、ご高齢のお客様に快適にご利用いただけるよう、大船駅乗車ホームに多機能トイレを設置した。また、点字案内板や非常用ボタンも設け、安心して利用できる仕様とした。	湘南モノレール株式会社
		◆大規模地震に備え、支柱とそれに接続する軌道桁、車庫建屋の耐震対策と、トンネルの保全の推進を行った。	
		◆災害時の避難場所ポスターを各駅に掲出した。	
		◆鎌倉市に震度5強の地震が発生、乗客約50人を乗せたモノレールが停車したことにより多数の傷病者が発生し、救助を求めているとの想定で、避難誘導訓練や救助隊によるモノレールから地上まで傷病者を救出、救急隊によるトリアージ（選別）と応急処置を実施して医療機関まで搬送する訓練を鎌倉消防署と実施した。	湘南京急バス株式会社
		・大きな地震が発生し、津波警報が発令された際に安全な場所へ避難する目安として、バス車内に掲出している運行系統図に、神奈川県および県内市町村発行の津波ハザードマップをもとにした浸水予想地域を緑青色に着色し、震災時避難場所、津波避難場所および津波避難ビルの名称と位置を掲載した。	
		・操縦時の救命胴衣の着用を徹底した。 ・津波警報注意報の時に、ビーチで上げるオレンジフラッグの啓蒙活動を各マリンショップで行った。	
		・案内中に津波警報が発せられたことを想定し、避難誘導訓練を実施した。	鎌倉漁業協同組合 鎌倉マリンスポーツ連盟 鎌倉ガイド協会

実施事業		平成 26 年度	実施主体
住居表示街区表示板ユニバーサルデザイン化事業	計画	街区表示板	市民課
	実績	・鎌倉駅周辺等におけるユニバーサルデザイン（ローマ字併記）の街区表示板設置事業は終了したが、引き続き、それ以外の地区の古くなった街区表示板の更新を行った。(台一、二、三、四丁目 計149枚)	
災害情報伝達体制の充実	計画	防災行政用無線の増設・県防災行政通信網整備への参加	総合防災課
	実績	・防災行政用無線子局の修繕や機能改善を行った。 ・県防災行政通信網、全国瞬時警報システムの運用。移動系(MCA)無線の運用。	
防災拠点の整備	計画	備蓄食糧・資機材の整備	総合防災課
	実績	・災害用毛布・備蓄食料・飲料水の整備。(帰宅困難者向けを含む) ・岩瀬中学校備蓄倉庫の整備。	
防犯に配慮した公共施設等の創出	計画	推進	市民安全課
	実績	市内の自治・町内会等が設置及び維持管理している防犯灯に要する経費に対して補助金を交付 ・防犯灯維持費補助金(16,878灯)90,917千円(1月) ・防犯灯設置費・改造費補助金(700灯)7,371千円(3月)	

観光案内標識等の整備充実	計画	観光ルート板・名所掲示板等	観光商工課
	実績	・クラウドファンディングを活用して資金を調達し、地区案内板を4基新設した。(極楽寺駅前、佐助一丁目交差点、下馬交差点、岐れ路交差点) ・観光案内板(市役所前、鎌倉駅西口、若宮大路)、観光ルート板(頼朝の墓、みのわ駐車場前、シーキャッスル前、金沢街道、桜橋)、名所掲示板(浄智寺)の修繕を実施した。	
外国語観光パンフレットの発行	計画	英語・フランス語・中国語・ハングル・スペイン語のパンフレット増刷・配布	
	実績	◆中国語(繁体字)のパンフレットを新規作成した。 ・英語、フランス語、スペイン語のパンフレットを増刷した。 ・英語、フランス語、中国語(簡体字・繁体字)、ハングル、スペイン語のパンフレットを外国人観光客等に配布した。	
北鎌倉観光案内所等複合施設の整備	計画	整備手法の検討	
	実績	・施設建設に向けて調査検討を行った。(4月～3月)	
観光ボランティアの育成支援	計画	NPO 鎌倉ガイド協会への協力	
	実績	・NPO 鎌倉ガイド協会との連携を図り、協会行事の広報掲載など、情報提供に関する協力を行った。	
観光案内所の運営	計画	運営	
	実績	・JR 鎌倉駅東口の観光総合案内所を観光協会に委託して運営し、情報提供に努めた。(利用件数 213,396 件)	
地震・津波対策	計画	ガイドラインの周知	
	実績	・平成 25 年度に策定した「鎌倉市観光客等地震・津波対策ガイドライン」について関係機関へ改めて周知を図った。	
道路の拡幅・改良	計画	今小路・小町大路・浸水対策関連整備	道路課
	実績	砂押川沿い歩道整備工事、実施	
移動円滑化基本構想に基づく道路整備	計画	生活道路の整備	
	実績	調査・検討	

ウ) 清潔できれいなまちにしよう

	平成 26 年度	実施主体
関係団体等	・鎌倉食品衛生協会主催の「夏の食中毒予防キャンペーン」に参加した。	鎌倉旅館組合
	・花火大会のゴミ収集や若宮大路の清掃、花植えに参加した。	鎌倉ガイド協会

実施事業	平成 26 年度	実施主体	
公衆トイレの整備	計画	公衆トイレの整備	観光商工課
	実績	・浄光明寺公衆トイレの改築(9月～3月)を行い、観光客が快適に利用しやすいようユニバーサルデザイン化を図った。	
商店等のトイレ一般利用の協力要請	計画	協力要請	
	実績	・由比ガ浜地区に賃貸借方式による「由比ガ浜大通り公衆トイレ」を引き続き実施した。	
ハイキングコースの清掃・維持管理	計画	ハイキングコースの整備	
	実績	・鎌倉風致保存会に負担金を支出し、ハイキングコースのパトロール事業を実施した。 ・ハイキングコース内の危険木の処理を行った。(6月祇園山、2月葛原岡・大仏、3月天園及び葛原岡・大仏)	
観光ごみに対する 3R 推進	計画	調査・検討・啓発	資源循環課
	実績	・観光客向けの配布物に「ごみの持帰り」について掲載した。 ・市のホームページ内で観光客へごみの持帰り及び分別の啓発を行った。	
まち美化の呼びかけ充実	計画	まち美化キャンペーンの実施 路上禁煙指導の実施	環境保全課
	実績	・落書きのないまちづくり協働事業を実施し、協働団体から得た落書き情報を自治会・町内会に提供した。 ・市民活動団体と協働して市内の落書きの消去に努めた。	
まち美化統一クリーンデーの推進	計画	全市一斉清掃の実施	
	実績	・クリーンアップ鎌倉市内一斉清掃を行った。 春(海の部)1,261人、春(まちの部)425人 秋(海の部)1,386人、秋(まちの部)339人参加 ・まち美化クリーンデーの開催。117自治会町内会が参加	

散乱ごみの拠点回収・分別収集	計画	拠点回収ごみ箱の設置と分別収集	
	実績	・観光客が集中する鎌倉駅東口・西口、大船駅東口、北鎌倉駅東側・西側の5箇所に分別式ごみ容器を設置し、散乱ごみ対策の充実を図った。なお、大船駅西口は、JR大船駅の耐震工事に伴い2014年3月13日に撤去。由比ヶ浜海岸石碑広場は、ごみの持ち帰り及びまちの美化を促進するため、まち美化推進協議会の協議を経て2014年4月25日に撤去。	
落書き防止・ごみの不法投棄の監視	計画	パトロールの実施	
	実績	・2箇月に1度、県と合同による不法投棄パトロールをはじめ、夏季の夜間パトロールを実施するとともに、現場調査の際に随時パトロールを実施し、不法投棄や落書きのないまちの実現に向けた対策を実施した。	
鎌倉駅東口公衆トイレに募金箱を設置	計画	公衆トイレの清掃等維持管理費の一部負担を求める事業の実施	
	実績	・清潔な公衆トイレを維持していくため、平成25年4月1日から鎌倉駅東口の公衆トイレに募金箱を設置し、利用者からの寄付金を清掃等維持管理費の一部に充てた。 平成26年度の募金箱の実績：781,846円(1日あたり2,142円)	

エ) 市民、観光客双方に快適な交通環境を実現しよう

実施事業	平成26年度		実施主体
鎌倉地域への自動車交通の抑制	計画	鎌倉市交通政策研究会の運営・歩行・居住環境向上策の検討	交通計画課
	実績	・平成24年5月に設置した「鎌倉市交通計画検討委員会」で鎌倉地域の地区交通計画の見直し、検討を行い、これまで議論してきた内容について、中間とりまとめを行った。 鎌倉市交通計画検討委員会：3回開催 鎌倉市交通計画検討委員会専門部会：6回開催 ・新規循環バスの社会実験をゴールデンウィーク期間中の5月3日から5日の3日間に行った。 ・自動車利用の抑制策（ロードプライシング）について、法制度も含めて実施可能かを検討する鎌倉市交通計画検討委員会特別委員会を組織するにあたって、準備会を開催し、委員選定等の検討を行った。 鎌倉市交通計画検討委員会特別委員会準備会：2回開催	
鎌倉駅西口周辺地区の整備	計画	事業推進調査	再開発課
	実績	合意形成に向け、関係権利者協議を行うとともに、関係機関等との協議・調整を行った。	

目標3 地域が一体となった観光振興の連携と推進

ア) 多様な観光主体が一体となって、組織的に観光振興に取り組もう

		平成26年度	実施主体
関係団体等		◆三浦半島地域の観光PRのため、神奈川県集中観光キャンペーンによる「圏央道開通記念群馬・神奈川県合同観光キャンペーン in アピタ前橋店」に「三浦半島観光連絡協議会」として参加した。(7月26日開催)	神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター

実施事業	平成26年度		実施主体
観光振興推進組織の設置と運営の支援	計画	運営	観光商工課
	実績	・鎌倉市内の観光関連団体から成る「鎌倉市観光基本計画推進協議会」で意見交換を行った。 ・「国際観光部会」で外国人の受け入れに関する情報交換を行った。	
広域的な観光振興策の推進	計画	県外誘客キャンペーン・広域パンフの発行など	
	実績	・富士箱根伊豆国際観光テーマ地区、神奈川県、湘南地区、鎌倉藤沢、三浦半島などの広域協議会に参加し、県外誘客キャンペーンやパンフの発行に協力した。	
観光協会運営の支援	計画	連携・支援	
	実績	・観光協会運営費等補助金として、42,324千円を支出した。	
観光プロモーションの実施	計画	連携・支援	
	実績	・国内最大級の訪日旅行商談会である「トラベルマート」(9/24~26)に出展し、3日で31団体との商談を実施した。また広域連携事業でタイ王国(10/29~11/2)を訪問し、旅行代理店などへのプロモーションを展開した。	
新たな取組についての調査研究	計画	調査研究	政策創造課
	実績	・(株)リクルートライフスタイル じゃらんリサーチセンターとの共同研究として実施してきた、Facebookを活用した市民参加型の情報発信交流サイト「1192人のかまくらさんによる情報発信交流ページ」について、研究結果をとりまとめるとともに、有意義な取組であることから、運営を公益社団法人化鎌倉市観光協会へ移管し、引き続き取組を進める体制を整えた。	

イ) 基本計画の進行管理を行い、進捗状況を積極的に発信しよう

実施事業	平成26年度		実施主体
進行管理組織の設置と運営支援	計画	運営	観光商工課
	実績	・観光基本計画の進捗状況を評価する「鎌倉市観光基本計画進行管理委員会」を開催した。(8月) ・「鎌倉市観光基本計画推進協議会」との合同開催により、関係団体との意見交換及び今後に向けての提言を行った。(11月)	
観光データの把握と分析	計画	実施・公表	
	実績	・神奈川県入込観光客数調査を実施した。 入込客数：2,196万人 宿泊者数：33.9万人 海水浴客数：92.7万人 ・平成25年度の各種データや事業概要及び進行管理委員会の「進行管理状況評価報告書」をまとめた「鎌倉市の観光事情<平成26年度版>」を作成し、公表した。(9月) ・観光事情には、目標指標に関する「観光客の満足度、市民の満足度、観光客数、宿泊客数、海水浴場客数」などのほか、関連するデータを掲載した。	
次期観光基本計画の策定	計画	基礎調査の実施・委員会の設置など	
	実績	◆次期観光基本計画策定のための市民意識調査及び外国人観光客調査を実施した。 ◆次期観光基本計画策定に向けた「鎌倉市観光基本計画推進委員会」を設置し、開催した。(3月)	